

第47回九都県市合同防災訓練 各都県市会場の訓練概要

訓練目的	本訓練は、相模原市地域防災計画に基づき、大規模地震災害発生時における迅速かつ円滑な災害応急対策を図るため、市民、防災関係機関等と連携、協力し、総合的な訓練を実施する。また、併せて、九都県市合同防災訓練実施大綱に基づき、相模原市会場として他都県市と時期を合わせて訓練を実施する。
日時	主会場 令和8年10月25日（日）午前10時から午前11時30分まで ※防災フェア（展示・体験）は午前9時から正午まで
会場	主会場 相模総合補給廠一部返還地（相模原市中央区内）
規模	参加機関・団体数：約90機関 参加者数：約2,000名
想定	令和8年10月25日（日）午前10時、相模原市直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生。市内最大震度6強を観測、がけ崩れ、建物倒壊、火災等が発生し、死傷者も出ている。また、鉄道、道路、電気、ガス、水道、通信等の各施設にも被害が発生している。
訓練項目	1 主会場 （1）さがみはら1分間行動訓練（その場に合った身の安全確保） （2）市民による訓練 （初期消火訓練、救出訓練、応急救護訓練等） （3）災害ボランティア訓練 （4）情報収集活動訓練 （5）緊急交通路確保・道路啓開訓練 （6）救出救助・消火訓練 （7）医療救護訓練 （8）救護所運営訓練 （9）ライフライン復旧訓練 （10）救援物資輸送訓練 （11）システム通信訓練 （12）防災フェア（展示・体験） 2 その他の会場 （1）さがみはら1分間行動訓練（市役所庁舎内等） 防災週間（令和8年8月30日～9月5日） （2）地域会場訓練 緑 区：津久井地区 （中野中学校） 令和8年10月25日 中央区：上溝地区 （上溝小学校） 令和8年11月 8日 南 区：麻溝地区 （麻溝小学校） 令和8年 12月 6日
訓練の特徴	本市に所在する自衛隊、在日米陸軍、警察、医療機関等と連携した、救出救助・消火訓練及び医療救護訓練等を実施する。 2 防災意識の普及啓発のため、市民自らが実施する訓練 地域住民が「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、日常及び災害時において「自らが何をするべきか」を考え、災害に対して十分な準備を講じることができることとなるよう、住民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図る。
問合せ先	問合せ先：危機管理局危機管理統括部 電話：042-707-7044